

〈報道関係者各位〉

2015年4月22日

**GLホーム 4月より全商品に
「ツーバイシックス(2×6)工法」+「制震システム」の
『ハイパーモノコック構法』を標準化！
～4月29日より“2015 春のニュースタンダードフェア”開催～**

株式会社LIXIL住宅研究所
ジーエルホームカンパニー

株式会社LIXIL住宅研究所ジーエルホームカンパニー(住所:東京都江東区)は、2015年4月より発売する全ての商品において、ツーバイシックス(2×6)工法+繰り返しの地震に強い制震システムの「ハイパーモノコック構法」を標準仕様として販売開始します。

同時に、「ツーバイシックス(2×6)工法」と「制震システム」の標準化を記念して、4月29日より全国のGLホーム加盟店にて、『2015 春のニュースタンダードフェア』を開催します。

東日本大震災以降、エネルギー問題・地球環境問題や少子高齢化への流れとして、820万戸を超える空き家の問題などが、多くのメディアで取り上げられています。これに対し、住宅業界を取り巻く環境は大きく「省エネ」と「ストック」の分野にシフトしてきています。

2015年度の主な住宅取得支援策では、省エネ住宅に対する税額控除、各種減税などが制度化され、省エネ住宅ポイント、省エネ機器導入の補助金などの補助制度、さらには省エネ住宅に対するローン金利優遇など質の高い住宅には税金、補助金、金利など有利な状況が拡大しています。



主力商品「ウッズヒル」外観イメージ
～アーリーアメリカンスタイル～

GLホームでは、これらの制度を最大限活用できるよう、断熱・気密性能をさらに高め、各種国策を活用でき、将来にわたって安全・安心が確保できるツーバイシックス(2×6)工法+制震システムを搭載した「ハイパーモノコック構法」を全商品で標準仕様とし、さらに躯体価格は2×4工法の価格据え置きで販売します。

同時開催のフェアでは、標準化した2×6工法の性能を目で見て実感していただくための気密測定と資産価値確保のため、認定長期優良住宅の申請を実施し、この費用として建築資金50万円を支援します。

GLホームは、これからも多くのお客様に資産価値の高い住まいを提供し、住まいのできる社会問題の解決に寄与できるよう取り組みます。

【報道関係者のお問合せ先】

株LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当:千明
電話:03-5626-8251 メール:chigirak3@lixil-jk.co.jp
GLホームホームページ:<http://www.glhome.lixil-jk.co.jp/>

本ニュースリリースは、本日、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にて、広報発表しています。

『2015 春のニュースタンダードフェア』開催概要

【開催期間】2015年4月29日(水)～6月30日(火)

【販売地域】全国(沖縄及び一部地域を除く)

【特典内容】①認定長期優良住宅 建築資金支援

期間中にGLホームのモデルハウスにご来場いただき、ご成約いただいたお客様には、「認定長期優良住宅 建築資金 50万円※」をプレゼント

※GLホーム標準販売価格より50万円分となります

※この50万円は「認定長期優良住宅」申請費用および「気密測定」費用に充当し、余剰分はLED照明など、建物仕様向上のための費用に充当します。

②2×4工法と同価格で、より性能の高い2×6工法の建物をご提供 2×4工法の躯体価格で2×6工法を販売します。

【特典条件】認定長期優良住宅の建築資金支援を受けられる条件は以下の通り

- ・GLホーム販売エリアに建築可能な土地をお持ちか、取得検討中の方
- ・2015年6月末日までにご契約が可能な方
- ・2015年9月末日までに上棟が可能な方
- ・着工後、1年間モニター(現場見学会、取材、撮影など)が可能な方

※販売する商品は、添付の外観写真とは異なります

※その他、条件等については、店舗スタッフまでお問合せ下さい。



《左:制震システムの実物大振動実験の様子 右:2×4工法と2×6工法の断熱材の厚み比較》